



選りすぐりのエイブル・アートと
 可児市内支援学級児童・生徒による作品展

エイブル・アート展

アートで生きる

生

いのち

命

の
てざわり



小早川桐子
 (アトリエ・プレート
 所属/愛知)
 「もみじ」油彩、キャンバス

2021年
 3月

入場
 無料

13日(土)~21日(日) 10:00~19:00
 ※16日(火)は休館

会場: 可児市文化創造センター・美術ロフト

【主催】可児市 【実施】(公財)可児市文化芸術振興財団 【企画】(一財)たんぼほの家/(社福)わたぼうしの会
 【協力】(公財)岐阜県教育文化財団 岐阜県障がい者芸術文化支援センター(TASCぎふ)
 【問い合わせ先】岐阜県可児市下恵土3433-139 可児市文化創造センター
 TEL: 0574-60-3311 (火曜定休) <https://www.kpac.or.jp>

今年は
 エイブル・アート勉強会を
 オンラインで開催決定!
 詳細は、
 裏面をご覧ください。



選りすぐりのエイブル・アートと可児市内支援学級児童・生徒による作品展

エイブル・アート展

人間の輝きと生命の豊かさを感じさせる表現。

まだ出会ったことのない人たちの作品から、あなたは何を感じ、思うのでしょうか。

関わり合うことの大切さ、ひとりでは生きられない生命のかけがえのなさ・・・。

ゆっくり作品と対話をする事で、新たな可能性がみえてくるかもしれません。



■ 福井将宏 (所属: アートスペースからふる/鳥取) 「チェューリップ」アクリル、ベニア板



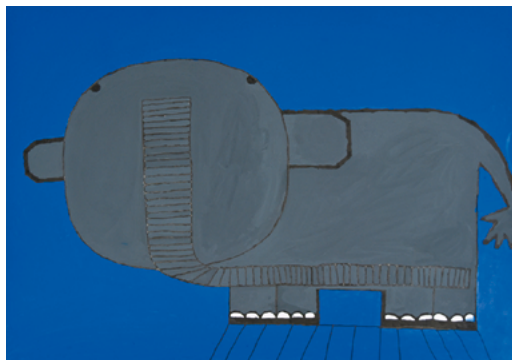
■ 小早川桐子 (所属: アトリエ・フルート/愛知) 「水」油彩、キャンパス



■ 野口昌裕 (兵庫) 「無題」色紙、糊、紙



■ 青木優 (所属: たんぼの家アートセンターHANA/奈良) 「ライムレモン アカミカン」アクリル、キャンパス



■ 黒野大基 (所属: Good Job!センター香芝/奈良) 「サーカスのぞうさん」アクリル、顔料マーカー、紙

関連企画
その1

2021 エイブル・アート勉強会



今年は
オンラインで開催!

エイブル・アート展企画担当者と共に障がいとアートの可能性について考える勉強会を開催します。

— テーマ —

『これって、どうなの?』

著作権などの知的財産権の
基本を学ぼう

【日時】 令和3年3月19日(金) 18:00~19:30
【対象】 障がいのある方と関わり、お仕事をされている方。障がいとアートの可能性に興味がある方。
★参加には、ZOOMを使用できる環境が必要です。環境が整っていない方はご相談ください。

【定員】 15名

【参加方法】 QRコードより、必要事項を記入してお申込みください。



お問い合わせ・アクセス

可児市文化創造センター

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 9:00-22:30(火曜日休館)

【交通アクセス】

- 名鉄名古屋駅より約50分 日本ライン今渡駅下車、徒歩10分
- JR名古屋駅より約70分 可児市駅下車、タクシーで約10分、徒歩30分
- 東海環状自動車道 可児・御嵩ICから約15分
- 中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約25分



関連企画
その2

ala

X

TASCぎふ

連携

いろいろなみんなの アート展

岐阜県障がい者芸術文化支援センター
TASCぎふの展覧会で紹介した作品を、
アール受付に展示中。エイブル・
アート展とあわせてお楽しみください。



岐阜県障がい者芸術文化支援センター
tomoni アートサポートセンター

★会場には作家関連グッズや書籍を販売するプチミュージアムショップがあります



アールの取り組み

この展覧会は新型コロナウイルス感染症対策を行い、運営します。

十分な換気

アールは機械換気設備により、約25分間に1回空気が入れ替わっています。厚生労働省が示す換気量の基準を満たした十分な換気性能を有しています。

- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 厚生労働省による接触確認アプリ(COCOA)のご利用をお願いします。
- ご来場にあたり、アール感染症対策WEBページをご覧ください。

【アール感染症防止対策WEBページ】
<https://www.kpac.or.jp/ala/covid19/>

